

# 2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月19日

上場会社名 モーニングスター

上場取引所

東

コード番号 4765 URL http://www.morningstar.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 小川 和久 TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 2018年11月1日 配当支払開始予定日 2018年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	<b>一</b>	営業和	J益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	3,230	13.4	905	4.8	981	7.7	645	5.0
2018年3月期第2四半期	2,848	21.4	863	7.4	910	10.8	614	11.1

(注)包括利益 2019年3月期第2四半期 584百万円 ( 9.3%) 2018年3月期第2四半期 644百万円 (20.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	7.81	
2018年3月期第2四半期	7.52	7.50

2019年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2019年3月期第2四半期	10,427	9,449	90.6	114.00
2018年3月期	10,686	9,654	90.3	117.05

(参考)自己資本 2019年3月期第2四半期 9,449百万円 2018年3月期 9,650百万円

#### 2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2018年3月期		0.00		11.00	11.00
2019年3月期		6.50			
2019年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の期末配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2019年 3月期の連結業績予想(2018年 4月 1日~2019年 3月31日)

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

なお、当社は前連結会計年度(2018年3月期)まで連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が9期連続の増益を記録しております。2019年3月期に各々10期連続の増益となるように努力いたします。

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末自己株式数

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期2Q	83,973,600 株	2018年3月期	83,973,600 株
2019年3月期2Q	1,081,170 株	2018年3月期	1,528,770 株
2019年3月期2Q	82,711,882 株	2018年3月期2Q	81,712,075 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2019年3月期の配当予想)

2019年3月期の期末配当予想は未定でありますが、今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2018年10月19日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

## モーニングスター株式会社 (4765)2019年3月期 第2四半期決算短信

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

#### ① 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日~2018年9月30日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2017年4月1日~2017年9月30日)の2,848百万円から382百万円(13.4%)の増収となる3,230百万円となりました。

また、売上原価は、前年同期間の1,591百万円から327百万円(20.6%)増加し1,919百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期間の393百万円から12百万円(3.1%)増加し405百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期間の863百万円から41百万円(4.8%)の増益となる905百万円となりました。

営業外損益は、前年同期間と比べ、純額で28百万円増加し、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期間の910百万円から70百万円(7.7%)の増益となる981百万円となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期間の614百万円から30百万円 (5.0%) の増益となる645百万円となりました。

#### [業績の概要]

	2018年3月期第2四半期 連結累計期間		2019年3月期第2四半期 連結累計期間		増減	
	金額 (千円)	利益率	金額 (千円)	利益率	金額 (千円)	比率
売上高	2, 848, 310		3, 230, 428		382, 110	13. 4%
営業利益	863, 576	30. 3%	905, 446	28.0%	41, 870	4.8%
経常利益	910, 833	32.0%	981, 276	30.4%	70, 443	7. 7%
親会社株主に帰 属する四半期純 利益	614, 855	21.6%	645, 592	20.0%	30, 737	5. 0%

売上高は7期連続増収,2期連続の過去最高売上高を更新しました。 営業利益、経常利益は9期連続の増益、7期連続の最高益を記録しました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は9期連続増益、4期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		
セグメント別売上高	2017年4月1日から		2018年4月1日から		増加率
	2017年9月30	)目まで	2018年9月30日まで		(%)
サービス別売上高	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	959, 842	33. 7	859, 049	26.6	△10. 5
メディア・ソリューション	487, 214	17. 1	536, 044	16.6	10. 0
計	1, 447, 057	50.8	1, 395, 094	43. 2	△3. 6
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	1, 401, 253	49. 2	1, 835, 334	56.8	31. 0
- 計	1, 401, 253	49. 2	1, 835, 334	56.8	31. 0
連結売上高	2, 848, 310	100.0	3, 230, 428	100.0	13. 4

### 1) ファイナンシャル・サービス事業

#### ・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の47,538台から12,109台(25.5%)増加し、59,647台となり、それに伴い、投信データの売上が増加した一方、ファンドレポートの売上などが減少いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の959百万円から100百万円(10.5%)の減収となる859百万円となりました。

## ・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションの売上が増加した一方、ウェブ・コンサルティングの売上が減少いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の487百万円から49百万円(10.0%)の増収となる536百万円となりました。

#### 2) アセットマネジメント事業

• アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の2,701億円から343億円 (12.7%)増加し3,045億円となり、これに伴い、投資委託者報酬が増加いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の1,401百万円から434百万円(31.0%)の増収となる1,835百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の 1,447百万円から51百万円( $\triangle$ 3.6%)の減収となる1,395百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の 597百万円から24百万円( $\triangle$ 4.0%)の減益となる573百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,401百万円から434百万円 (31.0%) の増収となる1,835百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の265百万円から65百万円 (24.8%) の増益となる331百万円となりました。

#### ② 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### ③ 研究開発活動

該当事項はありません。

#### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して259百万円減少し、10,427百万円となりました。 これは、流動資産が381百万円減少し、固定資産が122百万円増加したものであります。 流動資産は前連結会計年度末と比較して381百万円減少し、6,956百万円となりました。 流動資産の減少は、主として現金及び預金が645百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金の減少は、主として配当金を906百万円支払ったことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して122百万円増加したのは、主としてソフトウエアが120百万円増加したためであります。また、負債合計は前連結会計年度末と比較して54百万円減少し、977百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に645百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、906百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が261百万円減少し、4,366百万円となりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して204百万円減少し、9,449百万円となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ645百万円減少し、5,704百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、234百万円増加し、355百万円の獲得となりました。 これは、税金等調整前四半期純利益が前年同四半期と比べ69百万円増加したこと、前年同期間には生じた事業分離 に係る臨時利益への納税がなく、法人税等の支払額が259百万円減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ、1,030百万円減少し、214百万円の支出となりました。 これは、主として、投資有価証券の取得による支出が前年同四半期の1,127百万円から、当第2四半期連結累計期間 は12百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期に比べ、108百万円減少し、785百万円の支出となりました。 これは、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分による収入119百万円と、配当金の支払額が前年同四半期の693百万円から、当第2四半期連結累計期間は905百万円となったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位・1円)
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 349, 291	5, 703, 951
売掛金	854, 309	1, 092, 916
たな卸資産	<b>*</b> 1 <b>4</b> , 612	<b>%</b> 1 32, 608
その他	129, 738	126, 580
流動資産合計	7, 337, 951	6, 956, 057
固定資産		
有形固定資産	<b>*</b> 2 57, 763	<b>%</b> 2 65, 776
無形固定資産		
のれん	292, 275	280, 924
ソフトウエア	536, 810	657, 625
その他	100, 085	136, 890
無形固定資産合計	929, 171	1, 075, 440
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 033, 570	2, 019, 568
繰延税金資産	129, 254	113, 378
その他	198, 983	197, 182
投資その他の資産合計	2, 361, 807	2, 330, 129
固定資産合計	3, 348, 742	3, 471, 346
資産合計	10, 686, 694	10, 427, 404

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46, 087	38, 864
未払金	593, 727	540, 501
未払法人税等	321, 423	346, 958
未払消費税等	49, 623	36, 147
その他	21, 432	15, 343
流動負債合計	1, 032, 294	977, 815
負債合計	1, 032, 294	977, 815
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 115, 620	2, 115, 620
資本剰余金	3, 325, 910	3, 370, 457
利益剰余金	4, 627, 796	4, 366, 495
自己株式	△264, 226	△186, 865
株主資本合計	9, 805, 099	9, 665, 707
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△154, 593	△216, 118
その他の包括利益累計額合計	△154, 593	△216, 118
新株予約権	3, 893	_
純資産合計	9, 654, 400	9, 449, 589
負債純資産合計	10, 686, 694	10, 427, 404

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	2, 848, 310	3, 230, 428
売上原価	1, 591, 413	1, 919, 396
売上総利益	1, 256, 896	1, 311, 032
販売費及び一般管理費	* 1 393, 320	* 1 405, 585
営業利益	863, 576	905, 446
営業外収益		
受取利息	50, 185	77, 012
受取配当金	18	30
その他	1	2,018
営業外収益合計	50, 205	79, 060
営業外費用		
為替差損	457	260
持分法による投資損失	2, 401	2, 554
その他		414
営業外費用合計	2,947	3, 230
経常利益	910, 833	981, 276
特別利益		
新株予約権戻入益		1, 494
特別利益合計	<u> </u>	1, 494
特別損失		
事務所移転費用	<u> </u>	2, 863
特別損失合計	<u> </u>	2, 863
税金等調整前四半期純利益	910, 833	979, 907
法人税、住民税及び事業税	285, 071	289, 354
法人税等調整額	10, 907	44, 960
法人税等合計	295, 978	334, 315
四半期純利益	614, 855	645, 592
非支配株主に帰属する四半期純利益		
親会社株主に帰属する四半期純利益	614, 855	645, 592

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	614, 855	645, 592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29, 390	△61, 525
その他の包括利益合計	29, 390	△61, 525
四半期包括利益	644, 245	584, 067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	644, 245	584, 067
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	土 2017年3月30日)	王 2010年37130日7
税金等調整前四半期純利益	910, 833	979, 907
減価償却費	64, 400	83, 341
長期前払費用償却額	3, 094	2, 453
のれん償却額	11, 350	11, 350
受取利息及び受取配当金	$\triangle 50, 203$	△77, 042
移転費用		2, 863
新株予約権戻入益	_	$\triangle 1,494$
為替差損益(△は益)	31	△126
持分法による投資損益(△は益)	2, 401	2, 554
売上債権の増減額(△は増加)	△335, 724	△238, 607
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4, 002	△17, 918
仕入債務の増減額(△は減少)	△7, 073	$\triangle 7,223$
未払金の増減額(△は減少)	62, 948	△110, 016
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 22,294$	△708
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	7, 983	△11, 309
小計	643, 744	618, 024
利息及び配当金の受取額	25	44
法人税等の支払額	△523, 113	$\triangle 263,659$
法人税等の還付額	· –	799
営業活動によるキャッシュ・フロー	120, 656	355, 208
投資活動によるキャッシュ・フロー	·	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 14,769$	$\triangle$ 16, 741
無形固定資産の取得による支出	△97, 855	△199, 387
投資有価証券の売却による収入	-	13, 655
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1, 127, 668$	△12, 331
敷金及び保証金の回収による収入	1, 914	6,000
敷金及び保証金の差入による支出	△7, 095	△6, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1, 245, 474$	△214, 805
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	16, 153	119, 509
配当金の支払額	△693, 599	△905, 378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△677, 446	△785, 869
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1, 802, 296	△645, 339
現金及び現金同等物の期首残高	4, 282, 704	6, 349, 588
現金及び現金同等物の四半期末残高	<b>*</b> 1 2, 480, 408	* 1 5, 704, 248

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更) 該当事項はありません。

## (四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
仕掛品	2,329千円	27,077千円
貯蔵品	2, 283	5, 531
※2 有形固定資産の減価償却累計額		
	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
	229,698千円	237,653千円

229,698十円

#### (四半期連結損益計算書関係)

## ※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日) 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

従業員給与 112,799千円 105,682千円

## (四半期連結キャッシュ・フロー関係)

## ※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
現金及び預金勘定	2, 680, 213千円	5,703,951千円
証券口座預け金(その他流動資産)	296	296
3ヶ月超の定期預金	△200, 101	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 480, 408	5, 704, 248

(株主資本関係)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

#### 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2017年 5 月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	694, 302	8.50	2017年3月31日	2017年6月2日

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2018年5月18日 取締役会	普通株式	利益剰余金	906, 893	11.00	2018年3月31日	2018年6月1日

# (2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生予定日
2018年9月21日 取締役会	普通株式	利益剰余金	538, 801	6. 50	2018年9月30日	2018年12月3日

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 該当事項はありません。 (セグメント情報等) 【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日 至2017年9月30日)

(単位:千円)

	幸	報告セグメント	<b>光田</b>	\#\d+	
	ファイナンシ ャル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計	差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1, 447, 057	1, 401, 253	2, 848, 310	-	2, 848, 310
セグメント間の内部売上高又は振替高	15, 989	-	15, 989	△15, 989	_
計	1, 463, 046	1, 401, 253	2, 864, 299	△15, 989	2, 848, 310
セグメント利益	597, 824	265, 751	863, 576	_	863, 576

当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			<b>学用</b> 細軟	、本外
	ファイナンシ ャル・サービ ス事業	アセットマネ ジメント事業	計	差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1, 395, 094	1, 835, 334	3, 230, 428	-	3, 230, 428
セグメント間の内部売上高又は振替高	13, 514	-	13, 514	△13, 514	_
<b>∄</b> +	1, 408, 608	1, 835, 334	3, 243, 942	△13, 514	3, 230, 428
セグメント利益	573, 808	331, 638	905, 446	-	905, 446

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する項)

(単位:千円)

売上高	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	2, 864, 299	3, 243, 942
セグメント間取引消去	△15, 989	△13, 514
四半期連結損益計算書の売上高	2, 848, 310	3, 230, 428

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	863, 576	905, 446
セグメント間取引消去	_	_
四半期連結損益計算書の営業利益	863, 576	905, 446

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 (固定資産に係る重要な減損損失) 該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動) 該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益) 該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	7円52銭	7円81銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	614, 855	645, 592
普通株主に帰属しない金額 (千円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(千円)	614, 855	645, 592
普通株式の期中平均株式数(株)	81, 712, 075	82, 711, 882
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	7円50銭	
(算定上の基礎)		当第2四半期連結累計期間 の潜在株式調整後1株当た
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円)	_	り四半期純利益金額は、希 薄化効果を有している潜在
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期 純利益調整額) (千円)	_	株式が存在しないため記載 しておりません。
普通株式増加数 (株)	277, 057	

希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものはありません。

(重要な後発事象) 該当事項はありません。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。